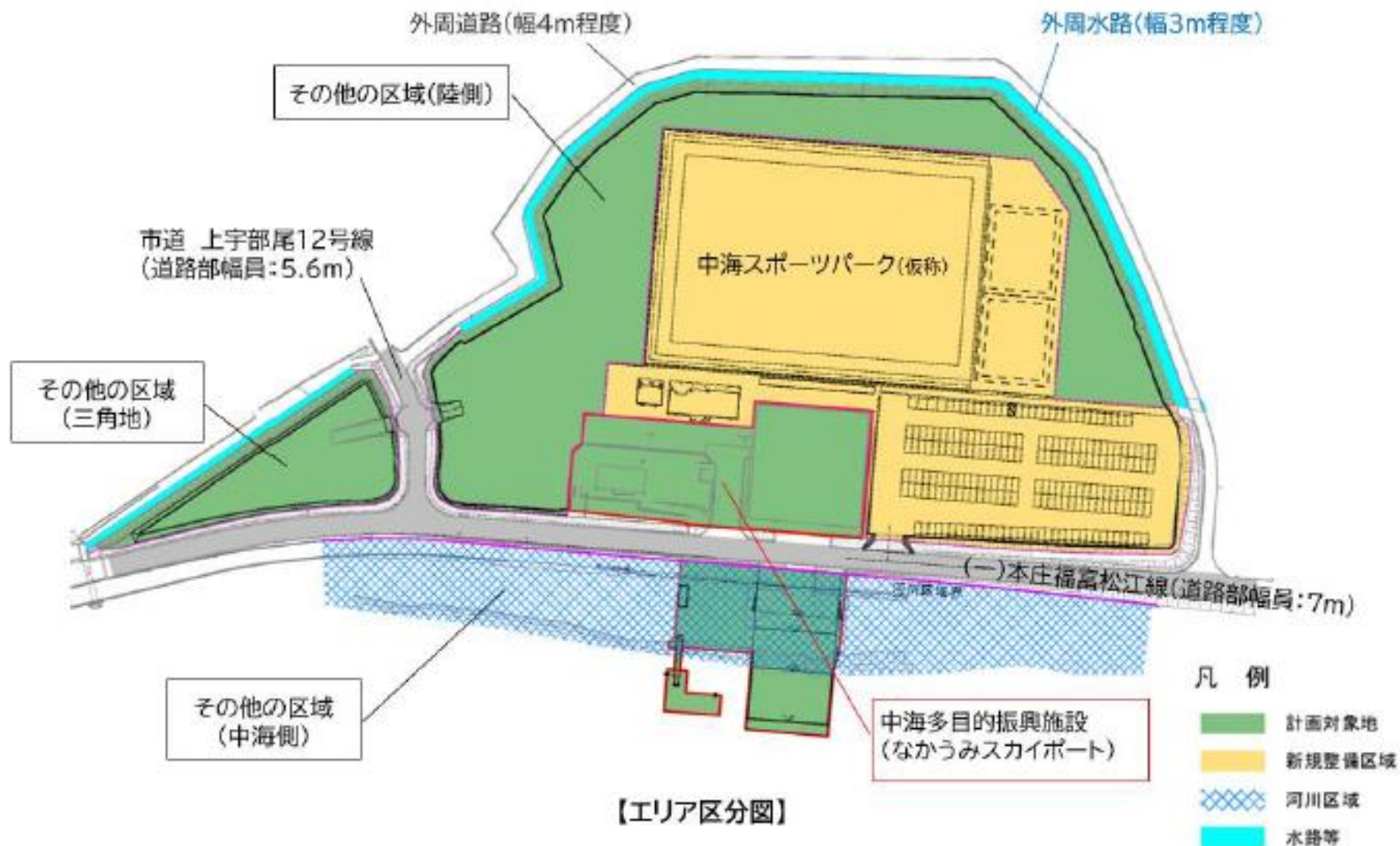


計画対象地位置図



中海スポーツパークおよび周辺敷地図



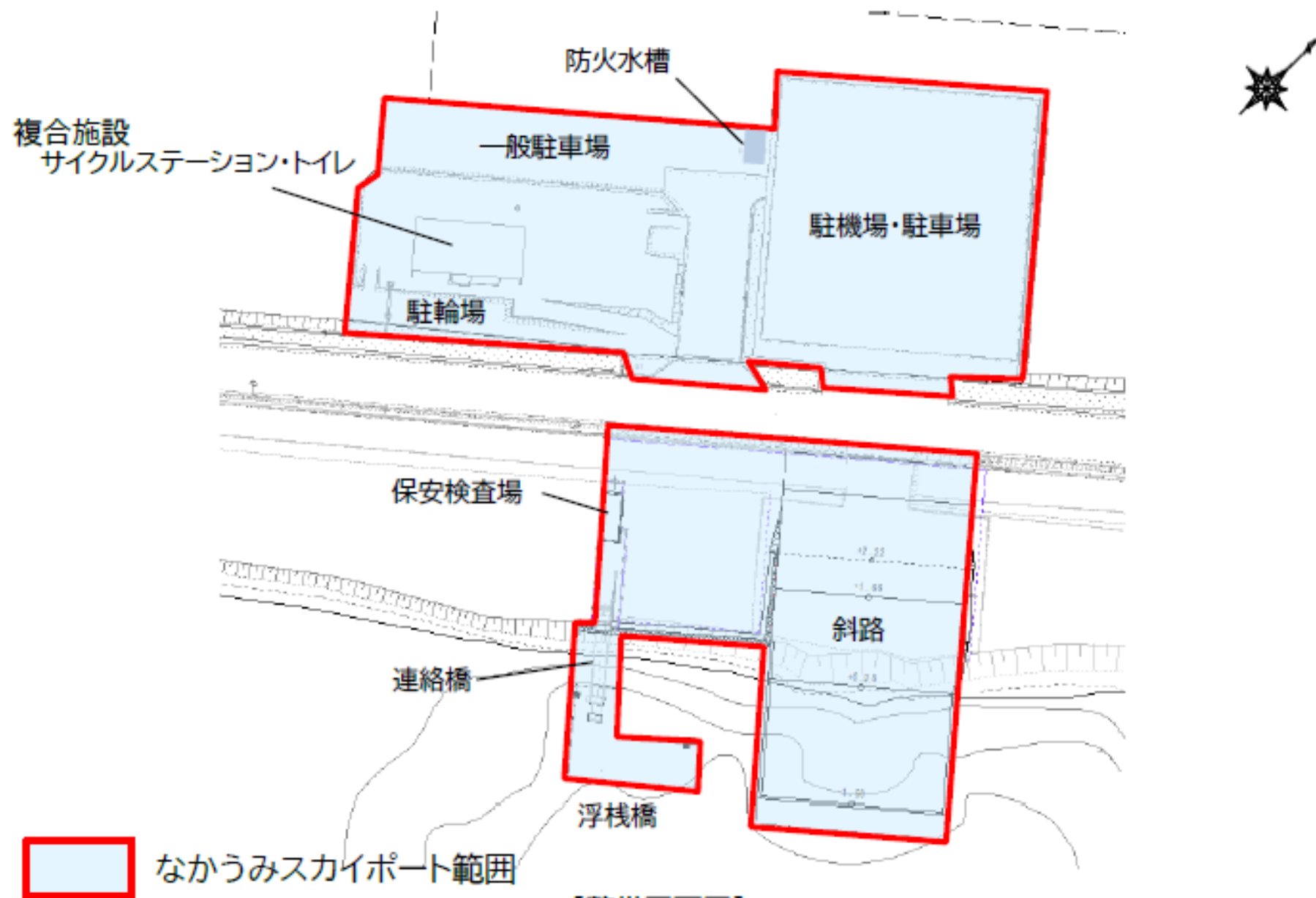
中海スポーツパーク完成図面



中海スポーツパーク施設概要

区分	施設の概要
人工芝の多目的広場	構造：ロングパイル人工芝 面積：8,970 m² 機能：サッカーピッチ 1 面 (105m×68m)、(少年サッカー利用時 2 面) 防球ネットH=10m 雨除け観覧スペース (42m×2.9m)
フットサル場	構造：クレイ舗装 面積：1,664 m² 機能：フットサルコート (28m×22m) ×2 面
駐車場	構造：アスファルト舗装 面積：約 5,830 m² 機能：駐車場：200 台 (内、障がい者用 4 台)
管理棟	構造：木造平屋建て 面積：300 m²、 機能：管理事務室(1 室)、更衣室 (2 室)、シャワー室 (2 室)、 会議室 (1 室)、トイレ (男女各 1 室、多目的トイレ 1 室)、 器具庫(1 室)
防災倉庫・トイレ棟	構造：木造平屋建て 面積：70 m² 機能：防災倉庫 (1 室)、トイレ (男女各 1 室、多目的トイレ 1 室、 マンホールトイレ 3 基)
ナイター照明	構造：鋼管柱(一部コンクリート柱) 機能：204lx(フィールド内平均照度)×4 基 (H=33m) 機能：lx×4 基 (H=m)

中海振興多目的施設(なかうみスカイポート)施設図面

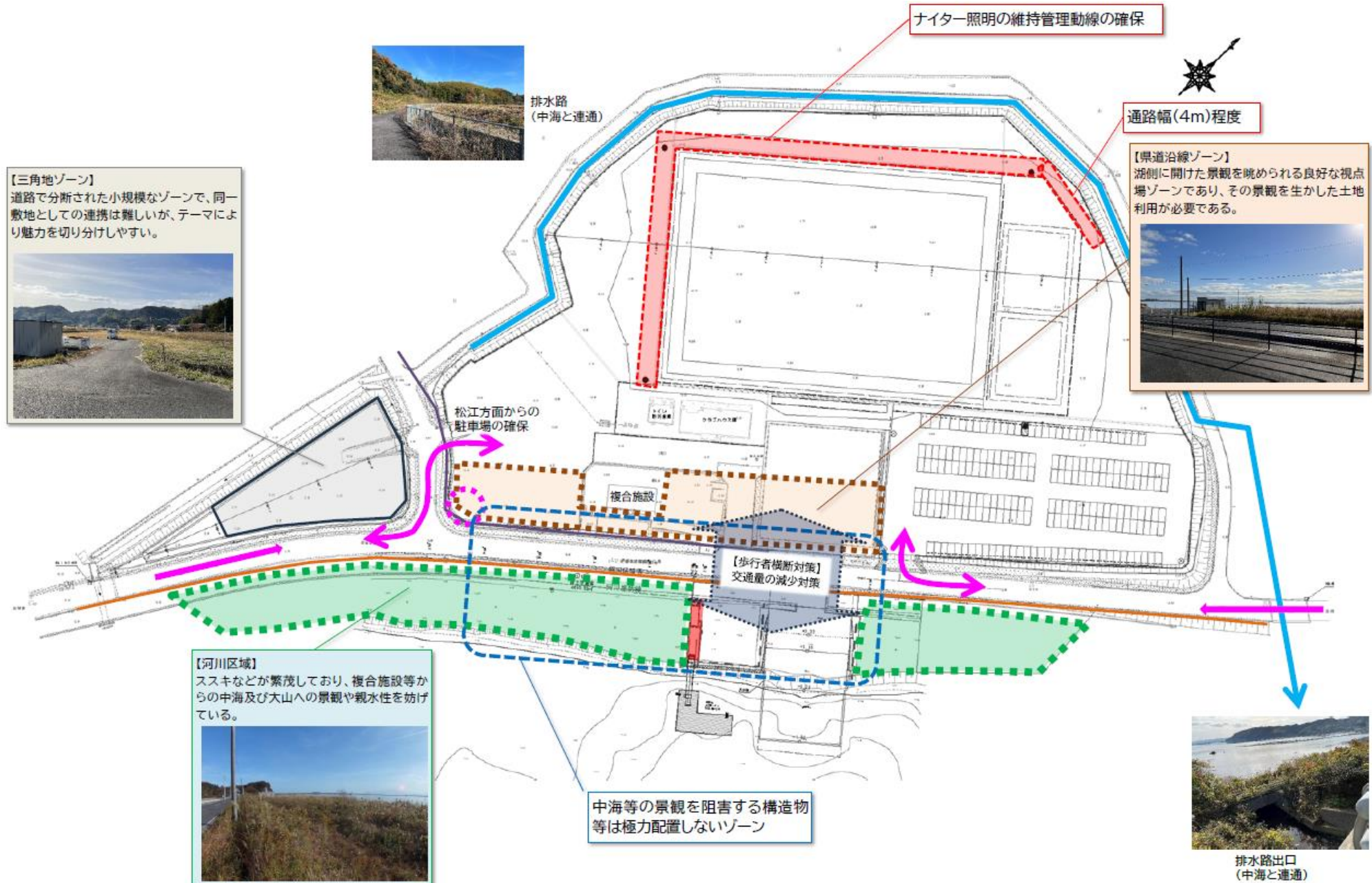


【整備平面図】

中海振興多目的施設(なかうみスカイポート)施設概要

区分	施設の概要
複合施設	構造：軽量鉄骨造 建築面積：126 m ² 機能：サイクリング休憩室・野鳥観察室・トイレ（男・女・多目的） 待合室・倉庫
駐機場・駐車場	面積：1,800 m ² 機能：駐車場（12 台）・アスファルト舗装（一部コンクリート） その他：ネットフェンスで囲われている
一般駐車場	面積： 600 m ² 機能：駐車場（16 台、内障がい者用 1 台）アスファルト舗装 通路部に地下式防火水槽
駐輪場	面積： 125 m ² 機能：ベンチ・サイクルスタンド
斜路	面積：1,600 m ² 機能：コンクリート（水陸両用機昇降場）
保安検査場	構造：軽量鉄骨造 建築面積：20 m ² 周辺広場面積：約 700 m ² 機能：アスファルト舗装、転落防止柵
浮棧橋	面積：70 m ² （L=20m、W=7m） 機能：ポリエチレン製 その他：アルミ製連絡橋

施設の周辺の課題



2) 市民・関係団体等利用者の視点

① 『「水の都 松江」、「(仮称)中海スポーツパーク」等に関するアンケート』

松江市民を対象に、「水の都 松江」についての印象とともに、「(仮称) 中海スポーツパーク」の機能に関するニーズなどを把握するためにオンラインアンケートを行った。

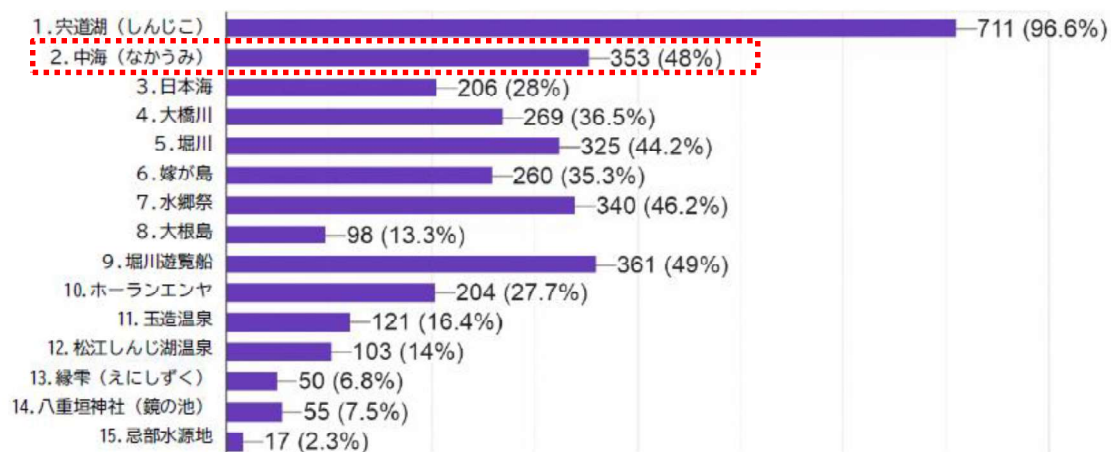
【調査実施期間】2022年12月19日（月）～2023年1月4日（水）

【回答者数】n=737

キーワード「水の都 松江」に関する質問です。

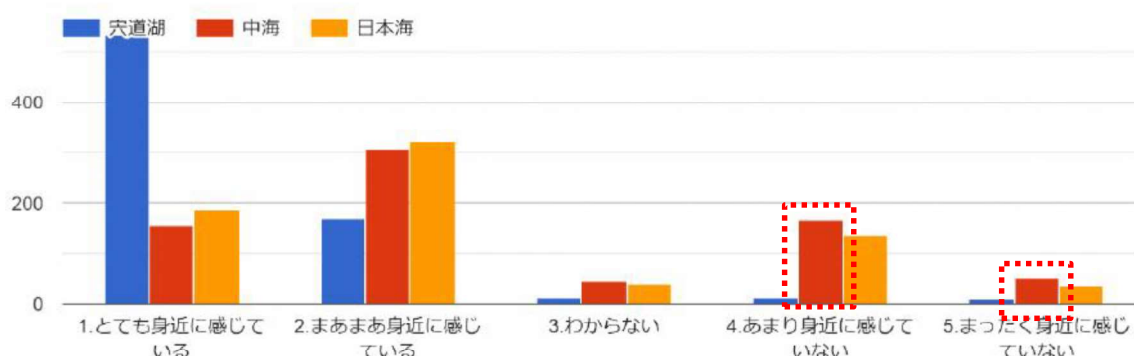
問4. 「水の都 松江」と聞いて連想するものは何ですか？

当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。



「宍道湖（しんじこ）」「中海（なかうみ）」「日本海」に関する質問です。

問5. あなたにとって「宍道湖」「中海」「日本海」は身近に感じる対象ですか

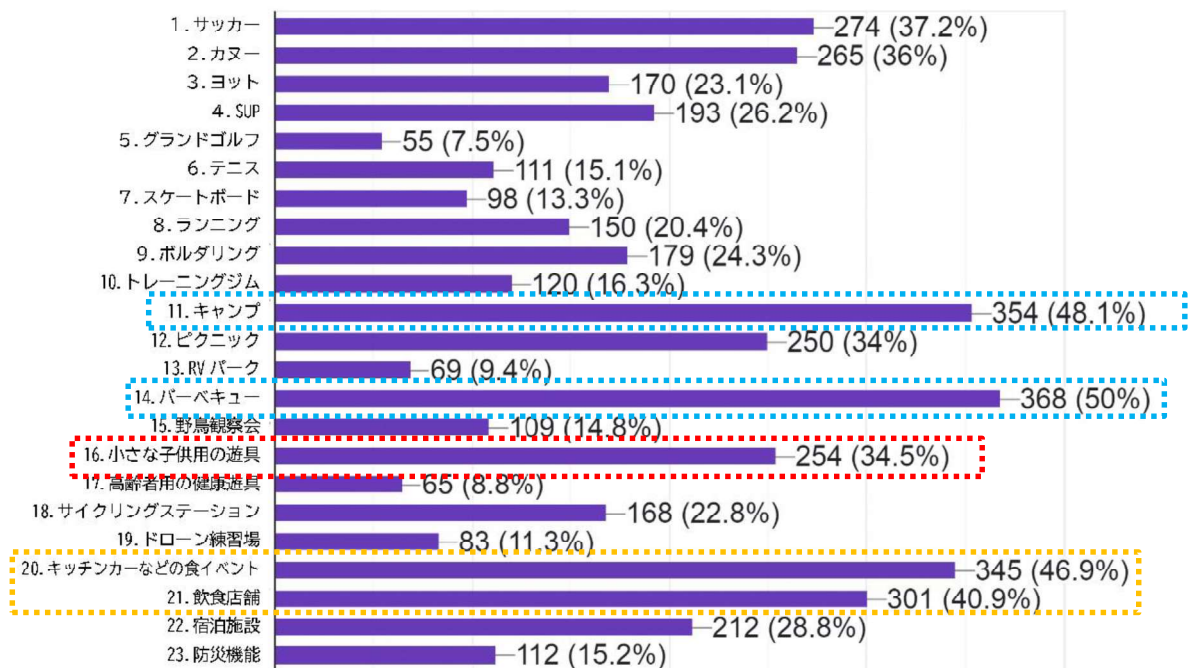


- 「中海」は松江を代表する水郷祭や堀川遊覧船と同等レベルの「水の都」のシンボルとして認識されており、「日本海」よりもそのイメージは強いという結果であった。一方で、「身近さ」という点では「日本海」よりも低い結果となっており、本市固有の強みを生かし切れていない状況が見えた。

「(仮称) 中海スポーツパーク」に関する質問です。

問9. 現在、松江市では「サッカー練習場」、「ウォータースポーツ」など多目的に利用できる「(仮称) 中海スポーツパーク」の整備を計画しています。

どのようなことができたり、どのような設備があれば、あなたは利用してみたいと思いますか。当てはまるものを選択肢の中からすべて選んでください。



- 中海スポーツパーク整備にあたっては、施設の核となる機能（サッカー、ウォータースポーツ）への高いニーズがうかがえる。そのほか、キャンプやバーベキューのニーズが突出しており、アウトドアアクティビティへの関心の高さがうかがえる。そのほか、賑わいにつながる飲食系などのイベントや、小さな子ども用の遊具など子育てや憩いの場としての魅力づくりへの意見が多かった。

② 中海振興ビジョンワークショップ等における意見

ビジョン策定にあたり、「地域づくり」、「しごとづくり」、「魅力づくり」の3つのグループに分かれて中海周辺の関係者などの参加によるワークショップを行った。

【開催日】令和4年11月（グループ別開催）、令和5年1月（合同開催）

分類		中海スポーツパークに関連すると思われるキーワード
自然資源		➤ きれいな景観、穏やかな風景、沿岸の景観整備 ➤ 朝日の美しさをPR ➤ 野鳥観察、バス釣りスポット紹介 ➤ 体験型学習イベント
スポーツ ・レジャー	ウォータースポーツ等の振興	➤ サップ、ボート、カヌー、カヤック、ヨット、海水浴場、上記に関する教室や大会の開催 ➤ パラセーリング、水上バイク等のスペース
	スポーツ関連施設	➤ ウォーキング、サイクリング、 ➤ マラソン、駅伝、自転車等の大会 ➤ スカイポートの有効活用
	釣り	➤ 釣り堀、フィッシングパーク、釣りスクールや大会
	ペット関連施設	➤ ドッグレース、ペットと泊まれるホテル
	その他レジャー・イベント等	➤ サイクリング、ウォーキング、散歩、ジョギング ➤ ドライブのコース ➤ キャンプ場、水辺の公園、イベントの場 ➤ 中海スポーツパークの有効活用（映画鑑賞会、パブリックビューイング、ラジコン飛行機・船・自動車） ➤ 飲食、トイレ、休憩施設、水辺の整備
安心・安全		➤ 親子の遊び場、イベントの場 ➤ 雨でも遊べる屋根のある施設 ➤ 中海スポーツパークまでの道路整備 ➤ 高潮防止塩害防止の堤防、安全な護岸
産業振興・観光		➤ 中海の魚市場の開設、海産物直売所、 ➤ 朝市、食のイベント ➤ リゾートホテル、水上連ストラン・ホテル ➤ 観光船、遊覧船、定期船の運行
連携		➤ 各地区コラボイベント（運動会、清掃など） ➤ ビジネススペース、ゲストハウス ➤ 水上花火大会、ライブ（フェス）の開催



中海スポーツパーク及びなかうみスカイポートに期待する意見には、中海の優れた景観や自然の豊かさを生かしたスポーツやアウトドアレジャー、中海ならではの食の楽しみなど、憩いと賑わいの場を求めるものが多く見られました。また、子育て支援や防災上の安心・安全に関するニーズも見られました。

③ 企業団体等ヒアリング

中海エリア全体の活性化検討の参考のために、市内外の企業や団体等を対象に、中海に対するイメージや当該施設の利活用アイデアなどについてヒアリングを行った。

【調査実施期間】2022年9月～11月

【ヒアリング対象企業等】40団体

種別	立地の特性、利点	課題、要望等
スポーツ関連	➤ 景観などロケーションはよい ➤ 人工芝サッカー場の需要は高い ➤ ナイター設備によりフットサル、グラウンドゴルフの夜間利用が期待	➤ サッカー合宿には2面必要 ➤ 屋根付観覧席、アップスペース必要 ➤ こどもの遊び場がほしい ➤ サッカー以外の誘客が必要 ➤ 利用者（観覧者、スポーツ教室等）のための交通手段の確保必要 ➤ 照明設備は漁業者との調整必要 ➤ イベント（マラソン等）の開催望む ➤ ランニング拠点、ボルダリング場
ウォーターアクティビティ関連	➤ 波が穏やか（シーカヤック、ジェットスキー、ウェイクボード、SUPに適している） ➤ 風、波がセーリング（ヨット）に適している ➤ こども等初心者向き ➤ 水域広くウインドサーフィンに適している ➤ SUPの普及、集客が期待できる ➤ SUP、カヤック ➤ 浮島が多く回遊が楽しめる ➤ カヌーは国際大会規格確保が可能 ➤ 複合施設、トイレ、斜路、浮棧 ➤ 橋等既存施設の利用可 ➤ 区画漁業権のみで調整が容易	➤ 敷地と水辺の間の道路横断が危険 ➤ 堤防の影響で境港、米子へ遠回り ➤ 日本海に比べて水質が悪い ➤ 既設浮棧橋は強制的に接岸できる船に限られる ➤ セーリング（ヨット） ➤ ビーチが欲しい ➤ 水深が浅く上級者には不向き ➤ 橋桁下制限で本庄工区内利用のみ ➤ 艇を洗うための水道施設が必要 ➤ シャワー、トイレが欲しい ➤ カヌー、カヤック ➤ 浮棧橋水面高20cm欲しい ➤ 斜路に3艇分の人工芝敷設望む ➤ キャンプ場、宿泊施設も欲しい ➤ 合宿誘致は浮棧橋2か所必要 ➤ 艇を洗うための水道施設が必要 ➤ 自転車、山登り等との複合イベント ➤ シャワー、トイレが欲しい ➤ ボードレンタルや保管庫が必要 ➤ 釣り（シーバス等の遊漁船） ➤ 技術的にファミリー利用不向き ➤ ジェットスキー利用の急増予想、規制・ルールが必要 ➤ 金土日以外は周辺で漁業の可能性

種別	立地の特性、利点	課題、要望等
観光開発、 アウトドア レジャー関連	➤ 空港に近いのは魅力 ➤ 大根島や堤防道路など珍しい地形 ➤ RV パーク ➤ 景観良く観光地に近い	➤ 宿泊施設は安定した集客が困難 ➤ ターゲット（市・県内外、年齢層等）を見極めた PR が必要 ➤ キャンプ場、トレーラーハウス整備 ➤ ドローン練習場、スケートボード場 ➤ バーベキューハウス、ドッグラン ➤ フードイベントの開催
自然保護関連	➤ 水鳥以外の野鳥の種類が多い ➤ 飛来する巨大な群れは注目に値する ➤ 水鳥の寝ぐらでないため多目的利用に過度な配慮は不要 ➤ 探鳥会の拠点になり得る（既存のトイレ、駐車場、双眼鏡）	➤ 地形条件から水鳥の種類は少ない ➤ 重要拠点でなく、米子水鳥公園、宍道湖グリーンパークとの連携は難しい ➤ 山側に鳥が多く散策できるとよい
子育て関連	➤ 水遊びやウォーターアクティビティができれば魅力が生まれる	➤ キレイなトイレ（おむつ交換可） ➤ 安全な水遊びの場、低年齢遊具 ➤ 木陰や四阿のある芝生広場 ➤ キャンプ、バーベキューの場 ➤ サッカー場に合わせて兄弟が遊べる遊具やミニコートがあるとよい
規制・許認可 関連	➤ 中海は未開発で今後の可能性あり ➤ 風、波の条件、漁業権がないなど活用しやすい ➤ シーバス釣りが盛ん、遊漁船あり ➤ 年中楽しめ、宿泊とのパッケージも考えられる	➤ 水上バイク、ウインドサーフィンは危険で規制が必要 ➤ 水深浅く取締船が近づけない港あり ➤ 水域利用者へは、占用許可、条例等を制定し指導する必要あり ➤ 大海崎橋、森山橋の桁下高の周知 ➤ 海底が隆起している箇所があり、活動エリアの住みわけが必要 ➤ サルボウガイの区画漁業権 ➤ 遊漁船は県の許認可の対象 ➤ かわまちづくり計画を登録すれば、国交省の親水護岸整備支援望める
その他 アクセス等		➤ 高齢者、学生利用のための到達手段の確保 ➤ 廃棄物処分場のトラックは南側道路を中心に 20 台/日見込まれる

POINT



ヒアリングでは自然環境を生かした利活用を進める上で必要となる立地や設備に関する制約のほか運営を視野に入れたルール作りに関して解決すべき課題があることがわかりました。

④ 子育て世代のニーズ

未就学児を持つ子育て世代が公園や中海スポーツパークに期待することについて、子育て支援センターの利用者ヒアリングやアンケート調査等の結果から、次に示すニーズが確認されている。

Q.未就学児をもつ子育て世代にとって公園にあったらよいものは？

- ・広い駐車場
- ・おむつ交換台のあるきれいなトイレ（おむつ自販機）
- ・安全に水遊びができるエリア（噴水・じゃぶじゃぶ池・安全な川）
- ・木陰（四阿）、芝生エリア
- ・低年齢児でも遊べる遊具（すべり台・ブランコ・ふわふわトランポリン）
- ・キャンプ、BBQができるエリア
- ・食イベントがあると行こうと思う。
- ・サイクリングコース、水上アスレチック、ボートなど、家族で体験できるものがあるといい。

Q.サッカー練習場があるなら…

- ・上の子がサッカーをしている間に下の子が遊べる遊具やミニサッカーコート（運動公園のサブグラの隣もしくは弓ヶ浜公園の屋根付きコートのようなもの）があると嬉しい
- ・サッカーは1日つぶれることが多い。近くにコンビニや飲食できるところが必須。

Q.お気に入りの公園トップ5を教えて！

1. 北公園
 - ・乗り物がある
 - ・行きやすい
2. 総合運動公園
 - ・散策できる（どんぐり拾い）
 - ・行きやすい
3. 中海ふれあい公園(安来市)
 - ・とにかく広くてきれいで遊具が多い
 - ・走り回れる
4. 宍道ふるさと森林公園
 - ・広くてよい
 - ・ほどよい距離
5. 城床ふるさと公園
 - ・他にはないスライダーがある
 - ・秘境感



【北公園の乗り物】



【中海ふれあい公園】



雨の日でも体を動かすことができる遊具の必要性のほか、小さな兄弟姉妹連れや家族で来場した際の時間の使い方、安心して施設を使用するための設備を考慮したご意見が見られました。